

学校と地域の連携による教育活動に関する調査

平成21年1月調査

平成21年3月

青森県教育委員会

はじめに

県教育委員会では、地域住民が学校内外で子どもの教育に関わることによって地域の教育力を向上させるとともに、子どもの確かな学力や豊かな人間性を育むための「学校と地域の協働による教育活動」に取り組んでおります。この取組を推進するため、平成17年度には学校を対象に「学校と地域の協働による教育活動推進に関するアンケート調査」を実施して、学校支援ボランティア活用の有無と内容、活用の効果と課題などを調査しました。さらに平成18年度には、小・中学校で学校支援ボランティア活動を実践している方々を対象に、「学校支援ボランティアアンケート調査」を実施し、活動の実態やその意識を調査しました。

今回の「学校と地域の連携による教育活動に関する調査」は、県内小・中学校、高等学校、特別支援学校を対象として、学校と地域の連携状況と地域からの支援協力を必要とする事項を把握し、今後の推進策に反映させることを目的としております。

本調査が、学校や地域住民の方々、市町村教育委員会等にとっての、学校と地域の協働による教育活動の推進にお役に立てれば幸いです。なお、ここに紹介した調査は、当課ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」からダウンロードできますので、御活用ください。

最後になりましたが、調査に協力いただきました各学校の「学校と地域の窓口となる教職員」、本事業を推進するに当たり御指導御助言をいただいた青森県地域活性化推進委員会の委員の皆様、並びに監修考察をお願いした宇都宮大学廣瀬隆人教授、青森中央学院大学高橋興教授に対し、心から感謝申し上げます。

平成21年3月

青森県教育庁生涯学習課
課長 長尾正大

目次

はじめに

第1章 調査計画の概要	01
1 趣旨	
2 調査対象校及び回答率	
3 回答者	
4 調査項目の構成	
5 調査実施期日	
6 実施事例等の回答期間	
7 調査方法	02
8 その他	
第2章 調査の結果	03
第1部 連携状況調査	
I 第1部設定の理由	
II 設問項目の設定	
III 設問項目	
IV 集計結果と分析	
1 地域との連携、協力を得て実施している取組	04
(1) 集計結果	04
表 1-1 地域との連携がある取組－小学校	04
表 1-2 地域との連携がある取組－中学校	07
表 1-3 地域との連携がある取組－高等学校	08
表 1-4 地域との連携がある取組－特別支援学校	09
(2) まとめ	10
2 保護者からの支援・協力を得て実施している取組	
(1) 集計結果	11
表 1-5 保護者からの支援・協力を得て実施している取組－小学校	11
表 1-6 保護者からの支援・協力を得て実施している取組－中学校	12
(2) まとめ	12
3 地域住民（個人・団体）からの支援・協力を得て実施している取組	
(1) 集計結果	13
表 1-7 地域住民（個人・団体）からの支援・協力を得て実施している取組－小学校	13
表 1-8 地域住民（個人・団体）からの支援・協力を得て実施している取組－中学校	14
(2) まとめ	14
4 官公庁・企業・農協・漁協・商工会団体などからの支援・協力を得て実施している取組	
(1) 集計結果	15
表 1-9 官公庁、企業等からの支援・協力を得て実施している取組－小学校	15
表 1-10 官公庁、企業等からの支援・協力を得て実施している取組－中学校	16
(2) まとめ	16
5 連携の分野と地区ごとの取組状況	

(1) 集計結果	17
① 各地区の分野ごとの延べ実施数	
表 1-11 各地区の分野ごとの延べ実施数－小学校	17
表 1-12 各地区の分野ごとの延べ実施数－中学校	17
② 各地区当たりの総実施数に対する分野ごとの割合	
表 1-13 各地区当たりの総実施数に対する分野ごとの割合－小学校	18
表 1-14 各地区当たりの総実施数に対する分野ごとの割合－中学校	18
(2) まとめ	18
6 連携の分野でみる1校当たりの実施数	
(1) 集計結果	18
表 1-15 各分野の1校当たりの実施数－小学校	19
表 1-16 各分野の1校当たりの実施数－中学校	19
① 小学校での連携分野でみる1校当たりの実施数のグラフ	
図 1-1 各分野の1校当たりの実施数－小学校	20
② 小学校での1校当たりの実施数からみた各地区の傾向	
図 1-2 学習活動（教科領域等）－小学校	20
図 1-3 学習活動（体験等）－小学校	20
図 1-4 学校・特別行事、その他－小学校	20
図 1-5 登下校・交通安全・防災－小学校	20
図 1-6 環境整備－小学校	21
図 1-7 クラブ・部活動、総合等－小学校	21
図 1-8 読み聞かせ・図書館支援－小学校	21
③ 中学校での連携分野でみる1校当たりの実施数のグラフ	
図 1-9 各分野の1校当たりの実施数－中学校	21
④ 中学校での1校当たりの実施数からみた各地区の傾向	
図 1-10 学習活動（教科領域等）－中学校	22
図 1-11 学習活動（体験等）－中学校	22
図 1-12 学校・特別行事、その他－中学校	22
図 1-13 登下校・交通安全・防災－中学校	22
図 1-14 環境整備－小学校	22
図 1-15 クラブ・部活動、総合等－中学校	22
図 1-16 読み聞かせ・図書館支援－中学校	22
(2) まとめ	23
7 今後期待される学習活動を支援する取組	23
表 1-17 学習活動支援等今後期待できる取組の実施状況－小学校	23
表 1-18 学習活動支援等今後期待できる取組の実施状況－中学校	24
8 設問以外の地域・家庭と連携した取組	24
9 考察	24
第2部 連携ニーズ調査	26
I 第2部設定の理由	
II 設問項目の設定	
III 実績事例の設問	
IV 設問の希望度合い	
V 集計結果と分析	
1 現在取り組んではいないが、今後実施を希望する取組	

(1) 集計結果	27
表 2-1 今後実施を希望する取組－小学校	27
表 2-2 今後実施を希望する取組－中学校	28
表 2-3 今後実施を希望する取組－高等学校	29
表 2-4 今後実施を希望する取組－特別支援学校	30
(2) まとめ	30
2 今後実施を希望する取組の分野ごとの数	31
(1) 集計結果	31
表 2-5 今後実施を希望する取組の分野ごとの数－小学校	31
表 2-6 今後実施を希望する取組の分野ごとの数－中学校	31
(2) まとめ	32
3 今後実施を希望する取組の分野別割合と順位	
(1) 集計結果	32
表 2-7 今後実施を希望する取組の分野ごと割合と順位－小学校	32
表 2-8 今後実施を希望する取組の分野ごと割合と順位－中学校	32
(2) まとめ	33
4 設問以外の地域・家庭と連携する取組のニーズ	33
5 考察	33
第3部 キャリア教育に関するコーディネートについての調査	34
I 第3部設定の理由	
II 設問項目	
III 集計結果と分析	
1 コーディネートのニーズがあるキャリア教育の集計結果	34
表 3-1 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－小学校	35
表 3-2 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－中学校	35
表 3-3 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－高等学校	35
表 3-4 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－特別支援学校	35
表 3-5 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－校種別	36
2 コーディネートのニーズがないキャリア教育の集計結果	36
表 3-6 コーディネートのニーズがないキャリア教育－小学校	36
表 3-7 コーディネートのニーズがないキャリア教育－中学校	36
表 3-8 コーディネートのニーズがないキャリア教育－高等学校	37
表 3-9 コーディネートのニーズがないキャリア教育－特別支援学校	37
3 キャリア教育でのコーディネートのニーズのまとめ	37
4 どのようなコーディネートが求められているのかについての集計結果	38
表 3-10 ニーズがあるキャリア教育のコーディネート内容－小学校	38
表 3-11 ニーズがあるキャリア教育のコーディネート内容－中学校	38
表 3-12 ニーズがあるキャリア教育のコーディネート内容－高等学校	38
表 3-13 ニーズがあるキャリア教育のコーディネート内容－特別支援学校	39
5 どのようなコーディネートが求められているのかについてのまとめ	39
第4部 家庭や地域の役割に関する意識調査	40
I 第4部設定の理由	
II 設定項目	

Ⅲ 集計結果と分析	
1 学校でも指導するが家庭・地域で実施してほしい取組	
(1) 集計結果	41
表 4-1 家庭・地域で実施してほしい取組－小学校	41
表 4-2 家庭・地域で実施してほしい取組－中学校	41
(2) まとめ	42
2 主に学校で指導するとされた取組	
(1) 集計結果	43
表 4-3 主に学校で指導するとされた取組－小学校	43
表 4-4 主に学校で指導するとされた取組－中学校	43
(2) まとめ	44
3 学校と家庭・地域の双方で指導するとされた取組	
(1) 集計結果	44
表 4-5 学校と家庭・地域の双方で指導するとされた取組－小学校	45
表 4-6 学校と家庭・地域の双方で指導するとされた取組－中学校	45
(2) まとめ	46
4 小学校と中学校での違いがでた取組	
(1) 集計結果	46
表 4-7 小学校と中学校の意識の違い－家庭・地域で	47
表 4-8 小学校と中学校の意識の違い－主に学校で	47
表 4-9 小学校と中学校の意識の違い－学校と家庭・地域の双方で	48
(2) まとめ	48
5 設問以外の家庭・地域で実施してほしい取組	49
6 考察	49
第5部 要約	50
第3章 総評	51
1 青森中央学院大学教授 高橋 興	51
2 宇都宮大学教授 廣瀬 隆人	53
第4章 調査資料	55
1 設問以外の自由記述項目一覧	55
① 第1部 連携状況調査 自由記述項目一覧	55
② 第2部 連携ニーズ調査 自由記述項目一覧	59
③ 第4部 家庭と地域の役割に関する意識調査 自由記述項目一覧	59
2 学校と地域の連携による教育活動に関する調査 回答要領	60
3 調査の概要と回答例	64
4 調査様式	67

第1章 調査計画の概要

1 趣 旨

県内各学校における地域との連携状況及び地域からの支援協力を必要とする事項等を把握することにより「学校と地域の協働による教育活動」を推進するための基礎資料を作成し、今後の推進策に反映させるための調査である。

本調査は、必ずしも「学校支援ボランティア活動」に限定するものではなく、学校が地域からどのような支援を受けている現状にあるのか、どのような支援を受けたいと考えているのか等、学校と家庭・地域との幅広い係わりを問うものである。

2 調査対象校及び回答率

市町村立小学校	364校
市町村立中学校	170校
県立高等学校附属中学校	1校
県立高等学校	71校
県立特別支援学校	19校
計	625校

回答率 100%

3 回答者

学校と地域の窓口となる教職員

4 調査項目の構成

第1部 連携状況調査

学校教職員以外の個人、団体、機関、企業などから、支援協力を受けている状況（有償、無償にかかわらず）、または連携して教育活動を行っている状況について質問した。

第2部 連携ニーズ調査

前項で実施していると回答した取組以外に、今後実施したいと考える取組について質問した。

第3部 キャリア教育に関するコーディネートについての調査

キャリア教育を進めるに当たり、どのようなコーディネートが必要かについて質問した。

第4部 家庭や地域の役割に関する意識調査

学校においてだけでなく、家庭や地域における教育が必要と思われる事項について質問した。

5 調査実施期日

調査依頼発送日	平成21年	1月	5日
回答提出期限	平成21年	1月	21日

6 実施事例等の回答期間

平成19年度～20年度（予定含む）に実施した取組

7 調査方法

- ① 依頼は、小・中学校には、直接送付。県立学校は、県教育委員会からの文書発送による。
- ② 回答様式は、ホームページからのダウンロードで入手、または、青森県生涯学習課調査担当係に、メールにより送付を求める。
- ③ 回答は、青森県教育庁生涯学習課調査担当係に、メール添付により提出する。

8 その他

調査方式の詳細は、第4章調査資料、調査回答要領及び調査様式を参照。